

sound atelier

サウンドアトリエ

アートと人を結ぶ技術
サウンドアトリエ チューニング ガイド
特許第5224613号

株式会社サウンドアトリエ
〒216-0035神奈川県川崎市宮前区馬絹1494-4-505
Tel.&Fax.044-852-2086

サウンドアトリエ チューニングへようこそ

次ページの解説と合わせてご覧ください。

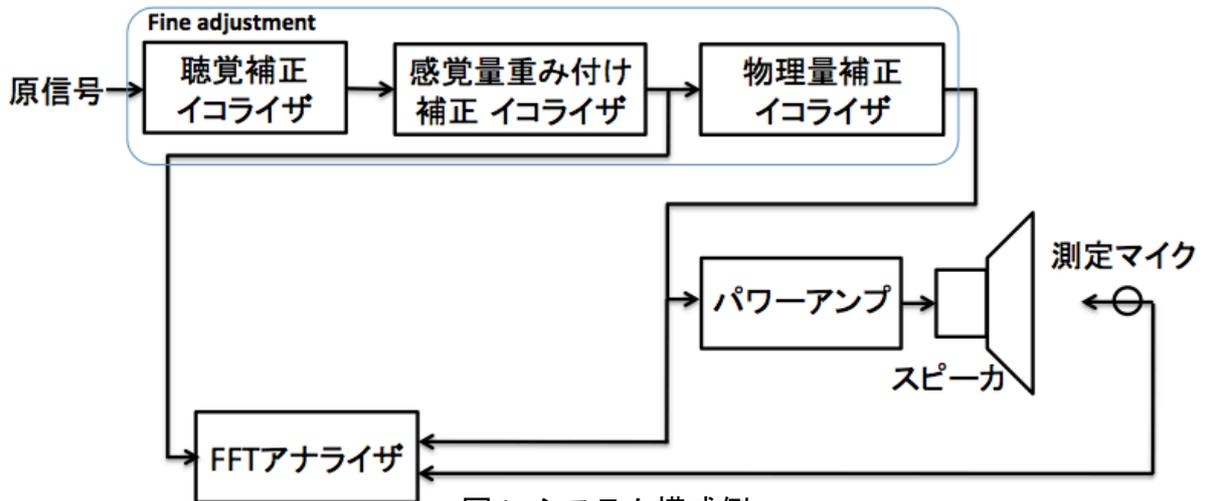


図1 システム構成例

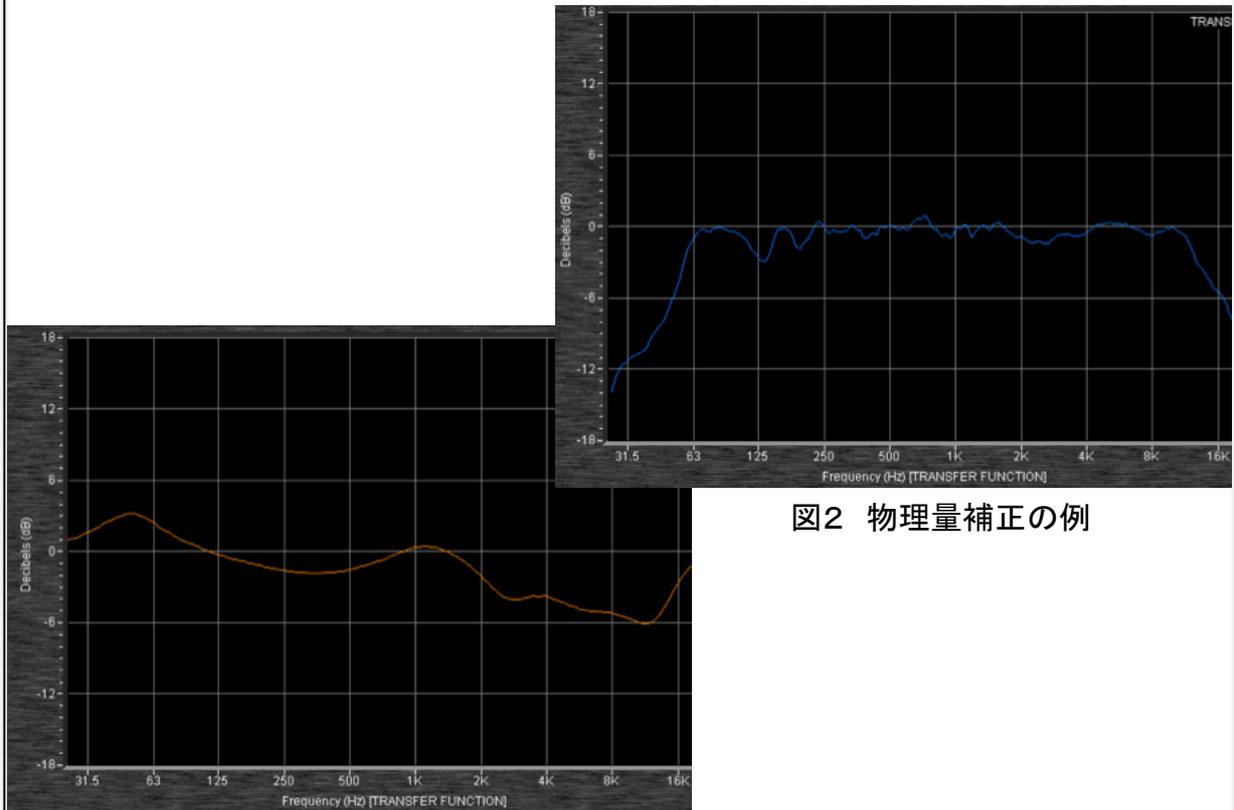


図2 物理量補正の例

図3 感覚量重み付け補正

解説は次ページへ

1 サウンドアトリエ チューニングとは

サウンドアトリエ チューニングは、FFTアナライザを用いたスピーカ&音空間特性の補正+聴覚に即した補正※からなる革新のチューニング技術です。

聴覚上のフラット感が得られる、自然で心地よい音響システム構築の決め手です。図1に示したイコライザによるシンプルな方法です。

※感覚量重み付け補正

2 用途

サウンドアトリエ チューニングが、すばらしい芸術・表現を実現します。

その用途は、コンシューマーオーディオ、舞台音響、そして各種スタジオと多岐にわたります。

3 開発のポイント

従来のFFTアナライザを用いたチューニングは聴覚によるものに比べて精度が増しましたが、ある問題が指摘されています。それは、補正後の周波数特性に過不足を感じることです。

そこで当社は、物理量と感覚量に着目しました。まず、図2に示すように従来どおりFFTアナライザを使って物理量を補正します。

それに加えて、図3に示す感覚量重み付け補正の必要性が明らかになったのです。それを実現するのがサウンドアトリエ チューニングです。

感覚量重み付け補正值は、聴覚器官や心理音響、頭部伝達関数などの科学的データを検証して導きました。これをパラメトリックEQで実行します。

4 効果

ライブコンサートの例では、アーティストの表現と聴衆のレスポンスが好循環するかたちの、高い水準の表現環境を短時間でセットアップできます。これまで以上に、アーティストと聴衆の距離を近づけられるのです。

5 サウンドアトリエ チューニング実施にあたって

パラメトリックEQとFFTアナライザで実施します。設定後はFFTアナライザを取り外すことができます。さらに、図1の聴覚補正イコライザで、いつでもお客様によるファインアジャストが可能です。当社はおお客様の音響システムに最適なチューニングプランを提案します。

sound atelier サウンドアトリエは当社の登録商標です。